

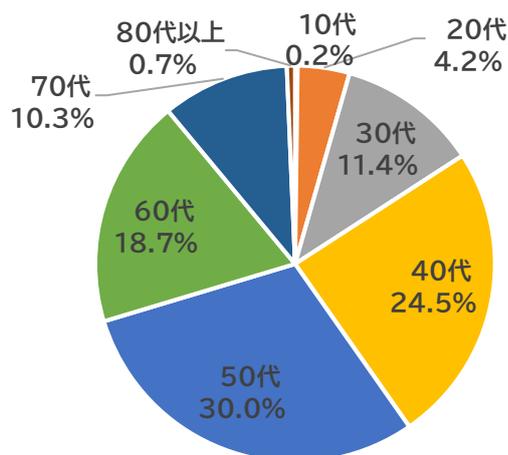
令和4年度 LINE を活用したアンケート 調査結果
「福島市の広報に関する調査について」

テーマ	福島市の広報について
目的	市政情報の入手手段や広報媒体の利用頻度についてアンケート調査を実施します。

【調査期間】 令和4年11月4日(金)～11月11日(金)
 【対象者数】 21,283名
 (福島市公式 LINE 友だち登録者のうち、受信設定が市内かつ10代以上のアンケート同意者)
 【回答者数】 612名
 【回答率】 2.87%

問1 あなたの年齢についてお聞きします。

項目	回答数(人)	割合(%)
10代	1	0.2%
20代	25	4.2%
30代	70	11.4%
40代	150	24.5%
50代	182	30.0%
60代	113	18.7%
70代	67	10.3%
80代以上	4	0.7%
合計	612	100.0%



<回答者数:612人>

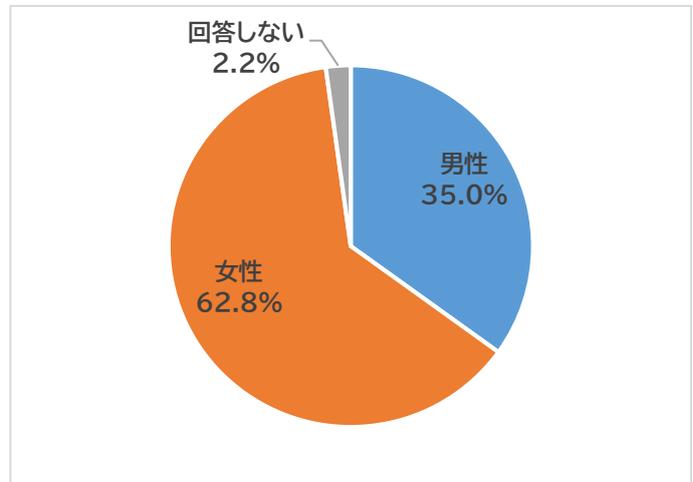
【広聴広報課】

回答者は「50代」が3割と最も多く、次いで「40代」、「60代」の順になっており、3つの世代で約7割の回答となっています。30代は約1割、10代と20代は1割未満でした。

問2 性別を教えてください。

項目	回答数(人)	割合(%)
男性	214	35.0%
女性	384	62.8%
回答しない	13	2.2%
合計	611	100.0%

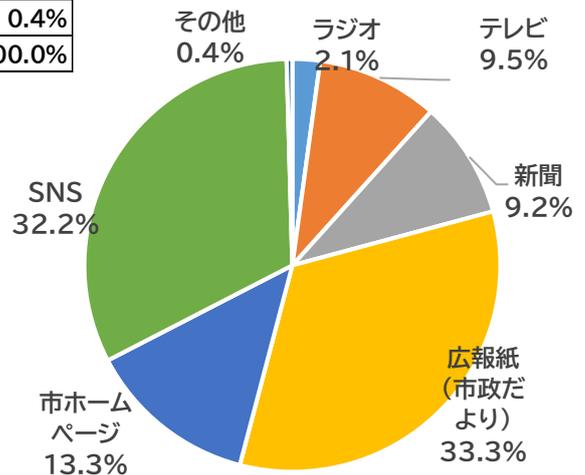
< 回答者数:611人 未記入1人 >



問3 福島市の市政情報を何から得ていますか。【複数回答】

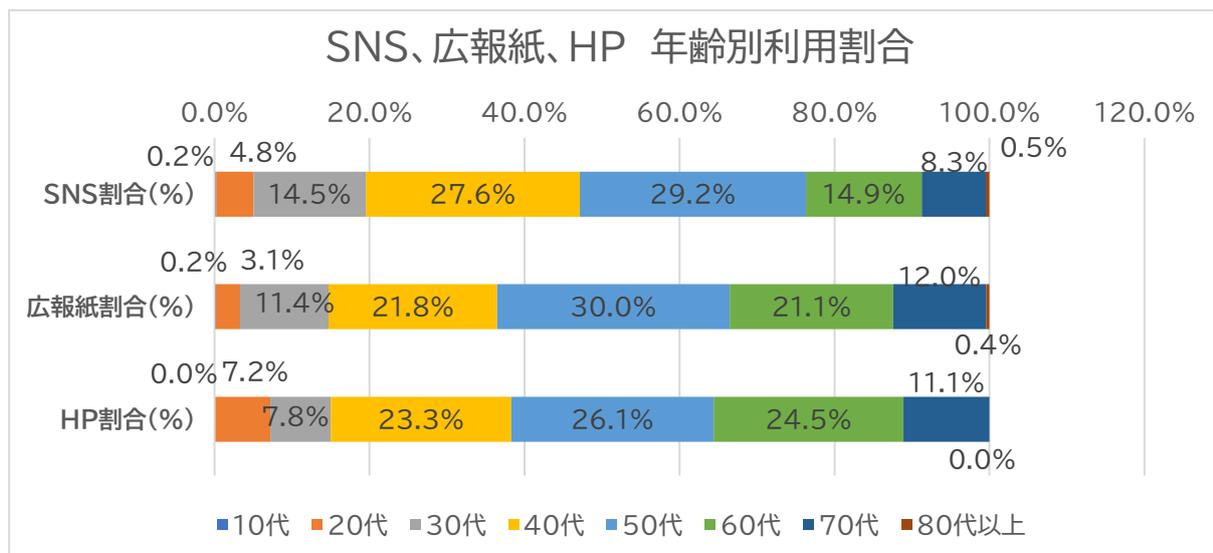
項目	回答数(人)	割合(人)
ラジオ	29	2.1%
テレビ	128	9.5%
新聞	124	9.2%
広報紙(市政だより)	450	33.3%
市ホームページ	180	13.3%
SNS(LINE・Twitter・Facebook)	435	32.2%
その他	6	0.4%
合計	1,352	100.0%

< 回答者数:612人 複数回答 >



【広聴広聴広報課】

・市政情報を得る手段として、市政だより(33.3%)、SNS(32.2%)が多いことがわかりました。



【広聴広聴広報課】

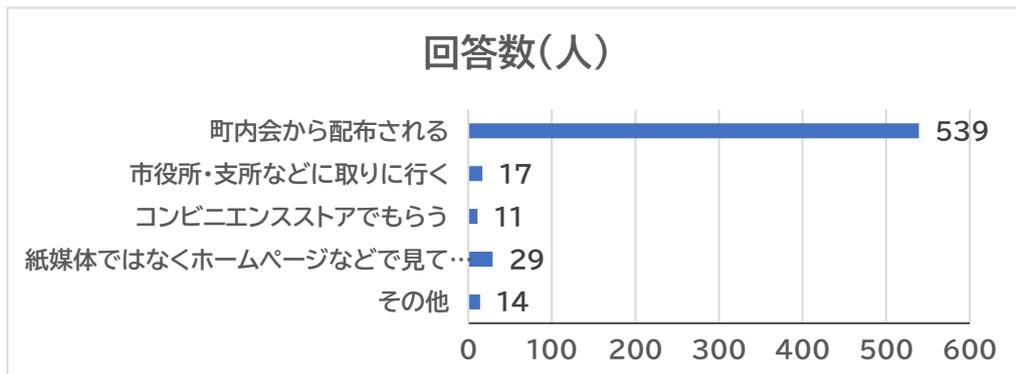
- ・SNS は、40代、50代が多く利用
- ・広報紙は、50代が多く、40代と60代はほぼ同じ割合で利用
- ・HP は、40代～60代がほぼ同じ割合で利用

問4

市の広報紙(市政だより)の入手方法は次のうちどれですか。

項目	回答数(人)	割合(%)
町内会から配布される	539	88.4%
市役所・支所などに取りに行く	17	2.8%
コンビニエンスストアでもらう	11	1.8%
紙媒体ではなくホームページなどで見ている	29	4.8%
その他	14	2.2%
合計	610	100.0%

<回答者数:610人 無回答2人>



(その他)

- 職場で回覧
- 市政だよりは見ていない
- 入手できない、入手していない。

問5 市政だよりを通して市政情報をお知らせしていますが、どの程度役立っていますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
とても役立っている	93	15.2%
まあまあ役立っている	374	61.1%
あまり役立っていない	123	20.1%
全く役立っていない	22	3.6%
合計	612	100.0%

<回答者数:612人>

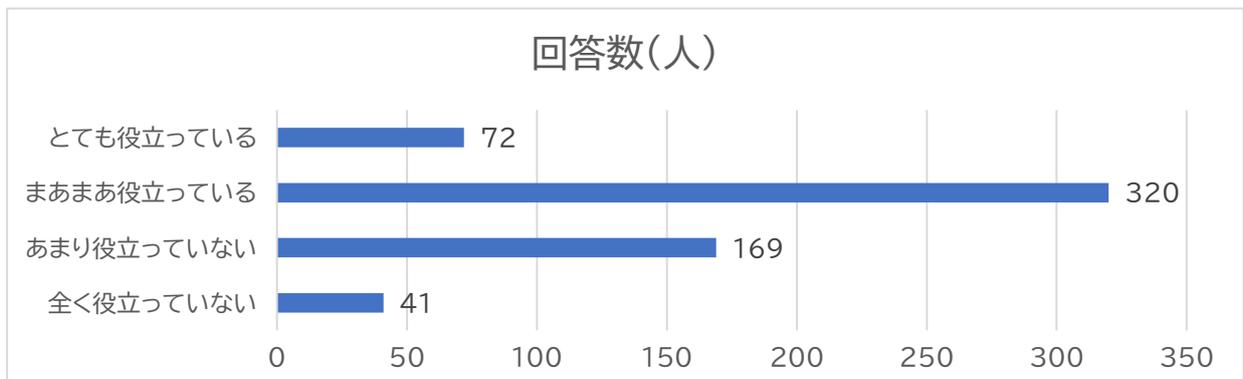


問6

市のホームページを通して市政情報をお知らせしていますが、どの程度役立っていますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
とても役立っている	72	12.0%
まあまあ役立っている	320	53.2%
あまり役立っていない	169	28.0%
全く役立っていない	41	6.8%
合計	602	100.0%

<回答者数:602人 無回答10人>



【広聴広報課】

・市政だより、市のホームページともに「とても役立っている」、「まあまあ役立っている」が合わせて6割超となっています。

問7

ホームページの検索補助機能(ももりんのチャットボット)を活用したことがありますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
よく使っている	6	1.0%
時々使っている	36	5.9%
あまり使っていない	72	11.8%
使用したことがない	496	81.3%
合計	610	100.0%

<回答者数:610人 無回答2人>



【広聴広報課】

・ももりんのチャットボットの利用については、「よく使っている」「時々使っている」が7%未満の結果でした。

問8

ラジオ番組、テレビ番組、新聞広告などのメディアを通して市政情報をお知らせしていますが、どの程度役立っていますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
とても役立っている	28	4.6%
まあまあ役立っている	238	39.3%
あまり役立っていない	239	39.4%
全く役立っていない	101	16.7%
合計	606	100.0%

<回答者数:606人 無回答6人>



【広聴広報課】

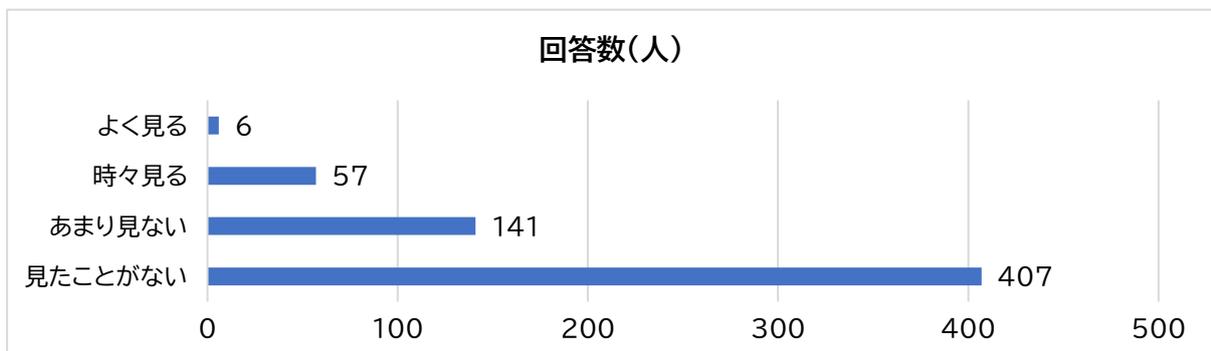
・「とても役立っている」「まあまあ役立っている」方は約4割でした。

問9

福島駅西口エールビジョンで市政情報をお知らせしていますが、見たことがありますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
よく見る	6	1.0%
時々見る	57	9.3%
あまり見ない	141	23.1%
見たことがない	407	66.6%
合計	611	100.0%

<回答者数:611人 無回答1人>



【広聴広報課】

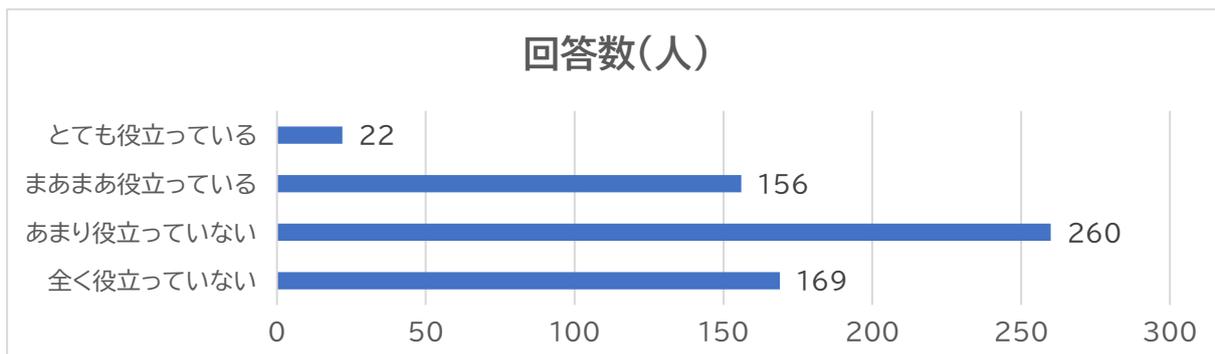
- ・西口エールビジョンから市政情報を「よく見る」「時々見る」方は合わせて約1割でした。
- ・約9割の方が見る機会が少ないことがわかりました。

問10

放射線対策ニュース(市政だより折り込み)を年3回発行していますが、どの程度役立っていますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
とても役立っている	22	3.6%
まあまあ役立っている	156	25.7%
あまり役立っていない	260	42.8%
全く役立っていない	169	27.9%
合計	607	100.0%

<回答者数:607人 無回答5人>



【広聴広報課】

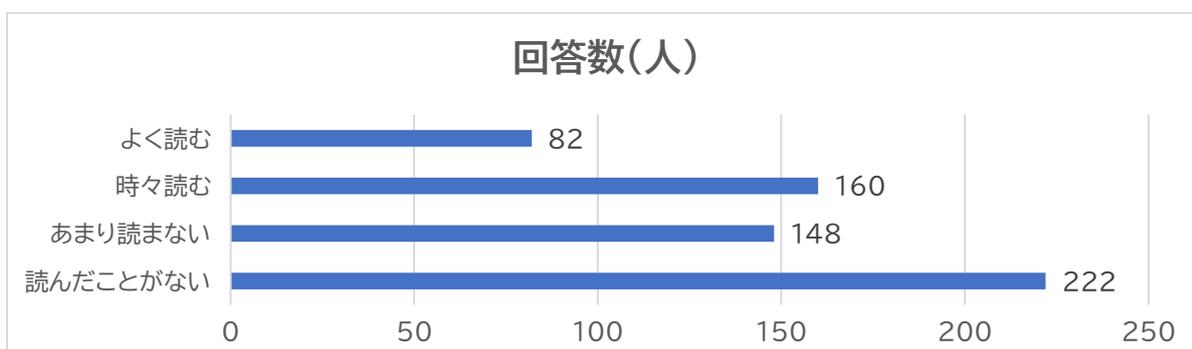
・「とても役立っている」、「まあまあ役立っている」と放射線対策ニュースを利用し役立っている方は合わせて約3割でした。

問11

市民フォト「ふくしま夢つうしん」を年4回発行していますが、読んだことがありますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
よく読む	82	13.4%
時々読む	160	26.1%
あまり読まない	148	24.2%
読んだことがない	222	36.3%
合計	612	100.0%

<回答者数:612人>



【広聴広報課】

・「よく読む」、「時々読む」合わせて約4割の方が夢通信を読まれていました。

問12 新型コロナ(ワクチンを含む)に関する情報を何から得ていますか。(複数回答可)

項目	回答数(人)	割合(%)
ラジオ	37	3.0%
テレビ	245	20.0%
新聞	156	12.8%
広報誌(市政だより)	134	11.0%
市ホームページ	185	15.1%
SNS(LINE・Twitter・Facebook)	448	36.7%
その他	17	1.4%
合計	1222	100.0%

<回答者数:612人 複数回答 >



- その他 ● インターネット
 ● 医療関係従事者の知人等から
 ● ワクチン予約封書などの郵便物

【広聴広報課】

・新型コロナ(ワクチンを含む)に関する情報の入手手段が多いのは、SNS(36.7%)、テレビ(20.0%)、市ホームページ(15.1%)の広報媒体の順でした。

問13

新型コロナ(ワクチン含む)に関する情報について各メディアを通してお知らせしていますが、どの程度役立っていますか。

項目	回答数(人)	割合(%)
とても役立っている	141	23.1%
まあまあ役立っている	349	57.1%
あまり役立っていない	101	16.5%
全く役立っていない	20	3.3%
合計	611	100.0%

<回答者数:611人 無回答1人>

**【広聴広報課】**

・「とても役立っている」「まあまあ役立っている」と約8割の方が役立っている結果でした。

【広聴広報課まとめ】

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。
 調査の結果から、市民の皆さまの市政情報の入手手段や広報媒体の利用頻度など参考となる点がありました。
 今回お寄せいただきましたデータをもとに、広報の運用方法をはじめ、日頃からの市政情報の発信についても検討させていただきます。
 今後も、様々な視点から広報に関する取り組みを推進していきます。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)
 ≪LINE アンケート制度およびアンケート内容に関して≫
 福島市政策調整部広聴広報課
 電話024-563-7488(直通)